

**令和 8 年度
厚木市市民協働提案事業
審査結果意見書**

**令和 7 年 10 月
厚木市市民協働推進委員会**

目 次

令和7年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて	1
1 審査対象事業	2
2 第二次審査について	2
(1) 審査方法	2
(2) 審査基準	2
(3) 審査日	3
3 審査結果	4
(1) 市民協働提案事業に対する意見の概要	4
No. 1 あつぎ夢プロジェクト	4
No. 2 厚木かるた大会	5
No. 3 ハーモニカのまち厚木	5
No. 4 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業	6
No. 5 トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、 スポーツへの興味関心を高める。	6
No. 6 あつぎストリートフェス	7
No. 7 地域子育て支援プラットフォーム	7
(2) 点数表	8
No. 1 あつぎ夢プロジェクト	8
No. 2 厚木かるた大会	9
No. 3 ハーモニカのまち厚木	10
No. 4 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業	11
No. 5 トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、 スポーツへの興味関心を高める。	12
No. 6 あつぎストリートフェス	13
No. 7 地域子育て支援プラットフォーム	14

令和8年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて

市民協働事業提案制度は、市民の皆様が日頃感じている課題について、市民活動団体からの提案を受け、市民活動団体と市との協働により課題解決を目指す制度として、平成21年度から市民提案型事業、平成23年度から行政提案型事業が始まりました。

また、平成26年度から、私たち市民協働推進委員会が市民協働事業提案制度の第二次審査を行ってきました。

本年度は、市民活動団体から、市民提案型8事業の提案があり、市職員で組織された市民協働事業選考委員会による第一次審査（書類審査）を通過した7事業について10月3日（金）に第二次審査として提案団体によるプレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーションでは、提案団体から事業の趣旨、内容及び手法について説明していただいた上で、事業内容について質問させていただき、あらゆる角度から慎重に審査いたしました。

つきましては、令和8年度の事業実施に向けて、市民協働推進委員会として、第二次審査の結果を取りまとめましたので、御報告いたします。

各市民協働提案事業につきましては、今後も提案団体と市が協議を継続し、市民協働によるまちづくりがますます推進されるよう、委員一同願っております。

令和7年10月

厚木市市民協働推進委員会
委員長 野村 進

厚木市市民協働推進委員会委員名簿

役職	氏名	選出区分
委員長	野村 進	優れた識見を有する者
委員長 職務代理	三角 夕紀	優れた識見を有する者
委 員	入江 慎治	優れた識見を有する者
委 員	植森 貴政	優れた識見を有する者
委 員	小又 優実	優れた識見を有する者
委 員	向島 史朗	優れた識見を有する者
委 員	高橋 忠	優れた識見を有する者
委 員	徳島 小百合	公募による市民
委 員	横本 久	公募による市民

1 審査対象事業

No.	団体名	事業名
1	あつぎ夢プロジェクト	あつぎ夢プロジェクト
2	一般社団法人あつぎものしり委員会	厚木かるた大会
3	厚木ハーモニカ委員会	ハーモニカのまち厚木
4	特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS	多様なことばや文化に触れる、 厚木市親子多言語多文化交流事業
5	厚木市体操協会	トップアスリートの実技指導や講話を 通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める。
6	あつぎストリートフェス実行委員会	あつぎストリートフェス
7	フードパントリーえんむすび	地域子育て支援プラットフォーム 構築事業

2 第二次審査について

(1) 審査方法

第一次審査で適当と認められた事業について、厚木市市民協働推進委員会がプレゼンテーションによる審査を行う。

(2) 審査基準

次表の6項目について5段階評価で採点する。

項目	審査のポイント
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。
団体の実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。

【配点基準】

評価	非常に評価できる	十分に評価できる	評価できる	評価できるが不十分	評価できない
点数	5	4	3	2	1

- ア 各委員の審査は、30点満点とし、18点以上を可とする。
- イ 審査対象となる団体に所属する委員は、その事業の審査から外れるものとする。
- ウ 審査項目の点数のうち、1項目でも1点を採点した委員がいる事業については、市民協働推進委員会として、採択の可否について協議するものとする。
- エ 採択すべき事業は、採点する委員の過半数で決し、可否同数の場合は、委員長の決するところによる。

(3) 審査日

令和7年10月3日（金）

3 審査結果

(1) 市民協働提案事業に対する意見の概要

[市民提案型事業]

No.	団体名	事業名
1	あつぎ夢プロジェクト	あつぎ夢プロジェクト

【事業概要】

すべての年齢の者に対し、自身の日頃の練習を発表する場の提供を行う。

特に高齢の方に対しては、发声等による健康維持講座や知識の習得、子どもに対しては文化・芸術への理解を深め、文化的技術の継承や新技術の習得を狙った生涯学習を行いつつ、夢と可能性のチャンスの創出や、それに伴う厚木市の知名度の向上を目的とする。

【市民協働推進委員の主な意見】

- 熱意は感じるが、予算の確保が難しそうです。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
2	一般社団法人あつぎものしり 委員会	厚木かるた大会

【事業概要】

「厚木かるた大会」を行い「あつぎのあたりまえの魅力」を市民はもちろん市外にも知るキッカケつくりをする。

【市民協働推進委員の主な意見】

- 1 厚木愛に溢れたすばらしい事業だと思います。いろいろな工夫をされていて、英語の冊子作成など、グローバルにも力を入れていて、必要性発展性と多いに期待できると思います。
- 2 収支が明確であり、3年までと4年目以降の動きもしっかりと考えられています。地域への広がりや認知など効果がとても見受けられます。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
3	厚木ハーモニカ委員会	ハーモニカのまち厚木

【事業概要】

厚木市内では現在、厚木市の宝であり、ハーモニカの巨匠である故岩崎重昭氏の意思を受け継いだプロのハーモニカ奏者や「あつぎハーモニカ協会」をはじめとしたハーモニカ教室が数おおく点在しており、厚木のハーモニカにおけるスキルの高さは日本中から注目を集めている。これからの中の未来の子どもたち（小学生）を始めとする市民の皆さんに、このハーモニカの素晴らしさを伝承、継承するため、講演や音楽祭等を実施する。

【市民協働推進委員の主な意見】

- 1 継続のための自主財源を音楽祭の収益や協賛など見込まれていて発展性があります。ハーモニカのまちとしてこれからも広めていけるよう、市民協働提案事業として応援したいです。素敵な演奏をありがとうございました。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
4	特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS	多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業

【事業概要】

1、小学校での出前国際理解授業の実施—留学生や在住外国人と交流し、多言語多文化に触れることで、違いに興味を持ちどんな人とも向き合える子どもの心を育てる事業—

2、公民館等で親子が、留学生や在住外国人の国の料理やその国の遊びと一緒にしながら交流するワークショップの開催

3、外国につながりのある児童、生徒とその保護者と市民との交流を進め、多様性を認め合う豊かな地域づくりを進める

【市民協働推進委員の主な意見】

1 イベントの告知、広報など事業の広め方を不安に思われているようですが、早めに学校や公民館などへ打診 S N S 、チラシなど広めることを考えられているところで、長く続くことを期待したいと思います。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
5	厚木市体操協会	トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める。

【事業概要】

障がい者児童も参加できる「楽しい体操イベント」を行い「体操の魅力を伝え、厚木からオリンピアンを輩出する」を目的として行動する。

体操を通じて子どもたちの笑顔の絶えないキラキラ輝く明るい未来を築く。

【市民協働推進委員の主な意見】

1 全てのお子さんに合わせた体験を実施できるという事で、良い取り組みだと思います。ぜひ厚木にオリンピアンが誕生すると良いなと思います。

2 スペシャルキッズと時間を分けるそうですが、一緒にできる場もあれば楽しいと思いました。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
6	あつぎストリートフェス実行委員会	あつぎストリートフェス

【事業概要】

厚木市では「あつぎミュージックフェスティバル」の新人シンガー発掘オーディションを実施し、若手アーティストの育成を行うなど、自治体としては全国的にも珍しく特色のある取り組みを進めている。今後より一層「音楽」が厚木市の特色の一つとして根付き、音楽関連業界への道を目指す若者たちの夢を応援するため、市と協働して、若手アーティストの路上ライブを開催する。

【市民協働推進委員の主な意見】

- 活発な事業を月1回でスケジュール通り実施され、参加アーティスト観客数も増加、環境や音量などにも配慮され、素晴らしい事業だと思います。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
7	フードパントリーえんむすび	地域子育て支援プラットフォーム構築事業

【事業概要】

土曜開催の「子育て相談会」で平日は相談しづらい子育て世帯と繋がり、孤立を防ぎます。同時に多様な子育て支援情報を集約したサイト「地域子育てカレンダー」を運営します。利用者が必要な支援を見つけやすくするとともに、支援団体同士の連携を促進し、新たな活動を支援します。これにより地域全体でこどもと子育て家庭を支える持続可能なコミュニティづくりを目指します。

【市民協働推進委員の主な意見】

- 配って終わりではなく、相談相手になっていることが大切だと感じました。今後とも、関係団体と協力して進めてほしいと思います。
- 2022年から2024年度の収支をお聞きし、収入も増えて安定し発展性があると思います。また、今の時代に必要で素晴らしい事業だと思いました。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

(2) 点数表

No. 1

団体名 あつぎ夢プロジェクト

事業名 あつぎ夢プロジェクト

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	3	3	3	3	3	3	3	21
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	3	4	3	4	3	3	4	24
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	4	3	3	3	3	4	23
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	3	3	3	3	4	3	3	22
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	3	3	2	3	3	3	20
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	3	3	3	3	3	3	3	21
合計		18	20	18	18	19	18	20	131
可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 2

団体名 一般社団法人あつぎものしり委員会

事業名 厚木かるた大会

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	4	4	4	5	4	29
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	4	4	4	5	4	29
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	4	5	4	3	5	4	29
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	4	4	4	5	4	29
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	4	4	5	4	5	4	30
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	4	5	4	5	4	30
合計		24	24	25	26	23	30	24	176
可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 3

団体名 厚木ハーモニカ委員会

事業名 ハーモニカのまち厚木

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	4	3	4	5	4	28
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	4	4	4	5	4	29
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	4	4	4	4	5	4	29
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	4	3	4	5	4	28
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	4	4	2	4	5	4	27
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	4	4	3	5	4	28
合計		24	24	24	20	23	30	24	169
可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 4

団体名 特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS

事業名 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	4	5	4	5	4	30
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	3	4	4	5	4	28
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	4	3	2	3	5	4	25
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	4	3	4	4	4	27
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	4	4	3	3	5	4	26
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	4	3	4	5	4	28
合計		23	24	22	20	22	29	24	164
可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 5

団体名 厚木市体操協会

事業名 トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、
スポーツへの興味関心を高める。

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	3	4	4	4	4	4	27
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	3	4	3	3	5	4	26
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	3	4	4	3	5	4	26
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	3	4	3	3	4	4	25
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	4	4	2	3	4	4	25
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	4	4	3	5	4	28
合計		23	20	24	20	19	27	24	157
可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 6

団体名 あつぎストリートフェス実行委員会

事業名 あつぎストリートフェス

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	3	2	3	5	4	25
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	4	3	3	5	4	27
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	3	4	4	3	5	4	27
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	5	3	3	5	4	28
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	3	4	2	3	5	4	25
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	3	4	4	3	5	4	27
合計		24	21	24	18	18	30	24	159
25 可否		可	可	可	可	可	可	可	△

No. 7

団体名 フードパントリーえんむすび

事業名 地域子育て情報プラットフォーム構築事業

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	4	4	4	5	4	29
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	4	4	3	5	4	28
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	3	4	4	3	5	4	27
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	4	4	3	5	5	29
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	3	3	3	3	5	4	25
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	3	3	4	3	5	4	26
合計		24	21	22	23	19	30	25	164
可否		可	可	可	可	可	可	可	△